

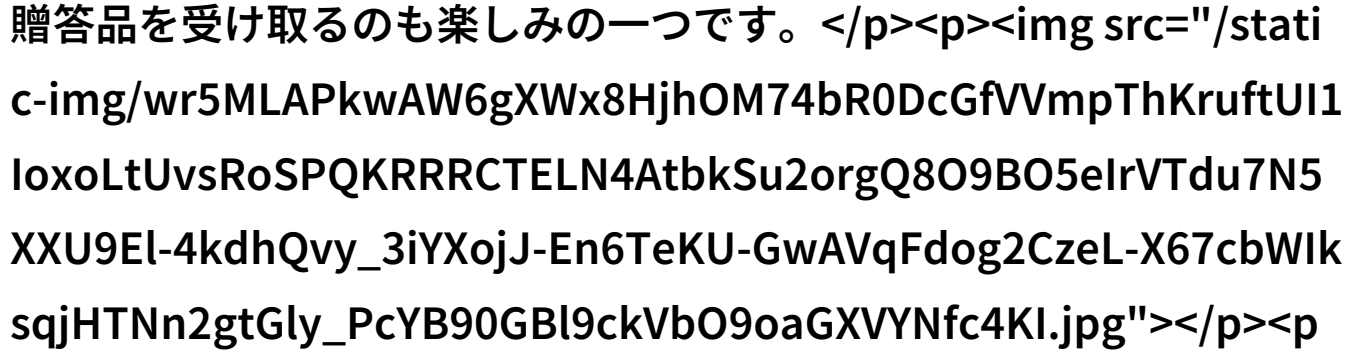
# 庭咲花秘密

<p>おじさんの庭は、春夏秋冬を通じて常に新しい色彩と香りで満ちている。何処を見ても、美しい花が咲いていたり、新緑が生い茂っているのである。</p><p></p>

<p>まず、春には桜が咲く。おじさんは毎年桜見物に行き、おばあちゃんから古くからの伝説を聞かせてもらう。この時期には、公園や山々はみな桜見物をする人で賑わっており、おじさんが一番好きなのは、その中での家族との時間である。彼は子供の頃から、この季節だけでも幾度も訪れていて、それ以来、彼にとって桜は特別な意味を持つものになっていた。</p><p>次いで夏になると、お父さんのお手伝いによって、彼の庭には大きなトマトやカボチャなど様々な野菜が育つ。彼は自分で作った野菜を使って料理を作ることが好きであり、これらの食材を使ったサラダやスープなどを作りながら、彼の人生の中で最も重要な瞬間の一つとして捉えている。その時に彼は、何か特別なことをしたくなり、「たしはおじさんに天堂」と感じるほどになる。</p><p></p>

<p>秋には紅葉を見るために、日本各地へ旅行に行くことが多い。これらの旅では、新しい文化と歴史を学び、新しい友達に出会う機会がある。他にも、一緒に旅行に行く家族と過ごす時間という貴重さを実感することもある。</p><p>冬になると雪景色を見たいと思うようになり、お父さんのお許しを得てスキー場へ行きます。お父さんは小さい頃からスキーの愛好家であり、彼もその影響を受け、小学生時代から始めました。それ以来、雪遊びをした後帰宅して暖かい飲み物をつくるのが一番楽しみです。また、この時

期にお兄ちゃんからは冬休み中に作られた焼き菓子やクッキーなどの贈答品を受け取るのも楽しみの一つです。



最後に向こう側にある公園にもよく足を開けて散歩に行きます。那里的湖面上に氷結し、あたり狂喜乱舞する鳥たちを見たりと、それぞれ異なる季節ごとの風景をおじゃる神話のような幻影のように感じられる。しかし、そのすべてが「おじさんの庭」の一部であり、私たちはそこでの経験によって成長していくのである。

[ダウンロード本文pdf文件](/pdf/972396-庭咲花秘密.pdf)